

日本で買える【旅グルマ】をすべて収録！

# キャンピングカー

## オールアルバム

2016-  
2017

【旅グルマガイド】の完全保存版

イラスト：ファイアムワク502

OVER  
**700**  
models

### クルマに 泊まって 旅しよう！

# 5

スタイルに  
合わせて  
選べる

### カテゴリー分類

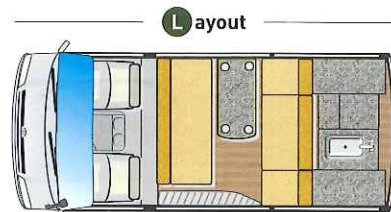
- キャブコン ●バンコン
- 軽キャンパー
- フルコン&バスコン
- トレーラー&トラキャン



**UTO AMPER** オートキャンパー

日本RV協会監修





### 主要諸元

ベース車両：ハイエースバンDXロング  
標準ボディハイルーフ  
シフト・駆動方式：GAT・FR  
全長×全幅×全高：4695×1695×2240mm  
乗車定員／就寝人数：8人／3人  
エンジン・総排気量：直4DOHC・2693cc  
最高出力：100kW（136ps）  
最大トルク：182Nm（24.818.6kgm）  
使用燃料・タンク容量：ガソリン・70ℓ  
価格：386万140円（税別）

●標準装備：シンク／カセットコンロ／10ℓ給排水タンク／1ウェイ40ℓ冷蔵庫／105Ahサブバッテリー／走行充電システム／外部AC電源入力／セカンド1200mm REVOシート／オリジナルサードシート／ベンチレーター／100Vコンセント／遮光カーテン／断熱加工／床クッションフロア仕上げほか

## 独自の工夫と機能性で 効率よく家族仕様に仕立てた

CATEGORY ▶ バンコンバージョン

CHECK! ▶ p135

Builder

Vehicle

ピークル  日本



# Couchette famille

●クッチェッタ・ファミリー | ●ピークル 埼玉県草加市谷塚町1080-18 ☎048-927-5678 www.vehicleweb.co.jp

**バン**コンの場合、限られた空間をどのように使ってキャンピングカーに仕上げるか、各ビルダーの腕の見せどころでもある。それも、このモデルのようにファミリー仕様の場合、多くの要素が盛り込まれるだけに各部の作り込みが重要となってくる。

そんな作りの1つに、大いに評価できるのがキッチンだ。その基本形は左右に分かれたキャビネット。右は収納庫と引き出しを備え、冷蔵庫を配置している。左は一見すると何もないが、上部を引き出すとシンクが出てくる。同様に右キャビネットからは天板を引き出し、両方を組み合わせると立派なキッチンが出現。この作りのおかげでフロアが大きく確保でき、荷室として活用できるほか、シン



●向かって右からシンク、左からは調理台が出てきて組み合わせでキッチンとする。調理台側には引き出し収納と下部に冷蔵庫を配置。つき板仕上げの木目を生かした家具も特徴だ



●サードシートは補助バーの上にマットを置く。セカンドシート横に外したヘッドレストを利用するのは、ほかにはない展開方法だ



●オプションの上段ベッドは2本のバーとヘッドレストの仕切り板を使って展開する。その大きさは1800×1420mmなので子供は余裕

クが露出してないので見た目もスマート。さらにサードシートにも特徴があり、ダイネット時は3人が座れるが乗車は中央に2人。そのシートとヘッドレストは取り外しが可能で、リヤのフロアと合わせて長尺物が積めるのだ。

リリース時はセカンドシートはFAS Pだったが、現行モデルはREVOの3点式シートベルト内蔵タイプ。3人が前向きに、テーブルを利用しながらでも着座可能だ。さらに、このシートの活用方法も特徴的で、ヘッドレストを外してベッド時のサイド補助マットに活用する。

このほかオプションの上段ベッドも、うまくバーを使って簡単にマットがセットできる。だれでもわかりやすく、使い勝手のいい車両に仕上がっているのだ。



●セカンドシートの合座は固定式だが、最後部からは1900mmの長さがある。幅も後部は約600mmなので自転車をもそのまま積むのも可能。サードシートがある場合も、下部に長尺物が置ける



●マイナーチェンジ時に追加となった外部シャワーと跳ね上げテーブル。給水タンクはシンク用といっしょだが、十分な容量といえる